



KAKEHASHI

<H30年度総集編>

発行:岩手県政策地域部市町村課

INDEX

I 応援職員のご紹介

- (1) 宮古市 p2
- (2) 大船渡市 p3
- (3) 陸前高田市 p4
- (4) 釜石市 p6
- (5) 大槌町 p8
- (6) 山田町 p10

II 特集

お元気ですか?
～あの方は今～ . . . p11

III Information p14



↑【5月号(陸前高田市)】高田
フロンターレスマイル交流会2018



→
【6月号(釜石市)】
釜石さくら祭り

←
【7月号(大槌町)】
ひょうたん島祭



↑【6月号(山田町)】山田祭り



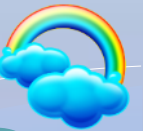
↑【8月号(大船渡市)】夏まつり

↓【11月号(陸前高田市)】陸前高田市産業まつり



↑【10月号(宮古市)】イーストピアみやこ開所





応援職員の皆様

- ①小澤 太一（おざわ たいち）
- ②山梨県 ③H30.4.1～H31.3.31

④都市整備部建設課工務係（工事発注、監督業務）
 ⑤海の無い山梨県から来ました。入庁三年目で、初めての異動が宮古市となります。少しでも復興のお手伝いがたくて希望させてもらいました。新しい職場環境に対して、不安がありました

が、先輩方はみなさん優しいため、楽しく業務を行えています。岩手県には、おいしい食べ物とお酒があると伺っているので、いろいろ味わってみたいと思います。短い期間ですが、復興のために尽力して参ります。



小澤さん

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①宮城 恵介（みやぎ けいすけ）
- ②東京都品川区
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④都市整備部都市計画課復興まちづくり推進室
- ⑤4月から宮古市に派遣で参りました。来た当初は慣れない事が多く不安もありましたが、まちも人も魅力的で住めば都とはまさにこの事でした。職場では、プロパー職員の皆様が温かく受け入れて下さり、力にならねばと思う今日この頃です。10月から新しい庁舎の供用が開始され、まちづくりは発展期を迎えています。今後も宮古市の皆様にご指導頂きながら、一日も早い復興が実現できるよう努めていきます。



- ①西澤 瞬（にしざわ しゅん）
- ②青森県八戸市
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④上下水道部施設課水道工務担当
- ⑤4月に八戸から赴任してきましたが、宮古市の方には本当に温かく迎えていただき、感謝しています。宮古に来てまず驚いたことは現場調査先でしばしば熊や鹿に遭遇してしまうことで、いつも緊張感を持ちつつ現場に臨んでいます。職場には経験豊富で幅広い知識をお持ちの方々が集まっており、様々教えていただいているので、1年という短期間ですが岩手復興の一助となれば幸いです。よろしくお願いいたします。

つ現場に臨んでいます。職場には経験豊富で幅広い知識をお持ちの方々が集まっており、様々教えていただいているので、1年という短期間ですが岩手復興の一助となれば幸いです。よろしくお願いいたします。

宮古市職員から

- ①鳴海 麻美
- ②都市整備部建設課
- ③「小澤 太一さんへ」小澤さんに担当頂いている道路設備設計業務は市民からの関心も高く、日頃から工事に関する問い合わせがあります。慣れない土地での業務は様々な面でご負担になっていると思いますが、いつも明るく対応して頂いて、とても心強く感じております。市内には震災から復旧した道路や新たに開通した道路が多くありますので、ご趣味のバイクでツーリングや宮古の海の幸など満喫して頂きたいです。これからもよろしくお願いいたします。



小澤さん

鳴海さん

- ①田道 秀一、鳥居 徹男、佐々木 健太
- ②都市整備部都市計画課 ③「宮城 恵介さんへ」これまでも品川区から派遣職員の方と一緒にお仕事させて頂きましたが、その中でも極めて若々しい笑顔が素敵なフレッシュな青年がやって来たというのが最初の印象でした。復興事業も終盤を迎え後処理的な混沌とした仕事が多い中、一つ一つ興味を持って楽しんで仕事をしているように見受けられ、バイタリティあふれる仕事ぶりには私達も大変助かっております。これから品川より寒い冬がやってきますが、鍋と熱燗を囲み一緒に乗りきりましょう。



- ①氏名 ②所属 ③一言



- ①岡本 桂太
- ②上下水道部施設課
- ③「西澤瞬さんへ」まずは宮古市の復興のために職員を派遣していただき八戸市様には大変感謝しております。西澤さんには水道事業の震災復興関連工事や平成28年台風10号災害復旧工事の現場調査から設計積算業務など日々ご尽力いただいております。現場が海沿いのほか山奥にもあるため調査ではご苦労をおかけしました。後日、係でマタギ料理店に行き、熊や鹿料理を食べたのは良い思い出になりました。これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。

西澤さんには水道事業の震災復興関連工事や平成28年台風10号災害復旧工事の現場調査から設計積算業務など日々ご尽力いただいております。現場が海沿いのほか山奥にもあるため調査ではご苦労をおかけしました。後日、係でマタギ料理店に行き、熊や鹿料理を食べたのは良い思い出になりました。これからもご協力のほどよろしくお願いいたします。



応援職員の皆様

①山本 建志 (やまもと けんじ)
 ②大阪府泉佐野市
 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④教育委員会学校教育課 (小中学校の維持・管理に係る委託契約業務、教員住宅の管理、学校施設の整備及び営繕業務)
 ⑤震災から7年が経ったとはいえ、未曾有の大震災によるダメージを受けながらも一步一步前へ進んでいるひたむきな姿。さらには、今後の災害にも官民が一体となって備えようとしている強い姿を見て、深い感銘を受け逆に励まされているような気持ちになりながら日々の業務に励んでいます。休日には、リアス式海岸の変化に富んだ自然の造形美や、他では味わえない新鮮な海の幸を堪能しています。この1年間は、大船渡市職員の明るく温かく迎え入れてくださっている感謝の気持ちと、東北人の人情を粹に感じながら、全国から集った応援職員と東北で出会う縁を大切にしたいと思ひます。

職員等メンタル
 一般財団法人地域社会



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



①高橋 優花 (たかはし ゆっか)
 ②群馬県高崎市
 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④生活福祉部市民環境課 (戸籍事務及び住民登録事務)
 ⑤大船渡市に派遣となり3ヶ月がたちました。初めて経験する仕事もあり、日々勉強をしながら優しい職場の方々と楽しく仕事をしています。仕事以外でも、大船渡市職員の方や派遣職員の方と登山をしたり出掛けたりと充実した日々を送っています。趣味が旅行と美味しいものを食べまくることなのでこの1年で岩手県の隅々まで満喫したいなと思ひます。1年間、微力ではありますが自分なりに一生懸命業務に取り組んで参りますので、よろしくお願ひします！

①増田 隆一郎 (ますだ りゅういちろう)
 ②東京都国立市
 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④災害復興局 市街地整備課 (大船渡駅周辺地区土地区画整理事業)
 ⑤まちづくりの仕事も、一人暮らしも初めてなのでこの半年、本当に良い経験をさせてもらっています。大船渡市での生活を通じて、被災者の方々は強い！と身をもって感じます。休日に東北中行きまくった結果、車の走行距離は半年で1万キロを超えました(笑)。東京のような大渋滞がなく、晴れた日のドライブは本当に心地よいです。10月に受験した宅建士の合否が気になるところですが、試験も終わったので、残りの東北生活を楽しむぞ！



大船渡市職員から

①伊藤 晴喜
 ②教育委員会事務局 学校教育課
 ③「小杉健人さん、高橋博光さん、山本建志さんへ」高橋さん、山本さんは、主に小・中学校施設の営繕担当として、小杉さんは、主にスクールバス・教育活動支援バス等を担当していただいています。高橋さんは5年目でベテラン職員として、山本さん、小杉さんは1年目ですが、当市で、何年も在籍しているかのように職場に馴染んで仕事をしています。皆さん、これからはできるだけ長く一緒にがんばりましょう。最後に、当市に、送り出してくださった派遣元の職場やご家族の方々に心から感謝申し上げます。



山本さん

高橋さん



①鈴木 康代
 ②生活福祉部 市民環境課
 ③今年度は3自治体より3名の方々に応援を

いただいております。優秀な人材を送り出してくださった派遣元の職場やご家族の方々に心から感謝します。三浦さんは環境衛生業務、上野さんと高橋さんは住基・戸籍事務に従事いただいております。これまで培ってきた豊富な経験と知識を最大限に生かし、即戦力として力を発揮していただき大変心強く感じています。また、担当以外の業務にも積極的に取り組み、もはや当課にはなくてはならない存在となっています。慣れない土地や方言にご苦労されることもあると思いますが、お力添えをよろしくお願ひします。職場の仲間と一緒に頑張りましょう。

①氏名 ②所属 ③一言

①高橋 大介 ②災害復興局 市街地整備課
 ③牛之濱竜児さん、鈴木秀幸さん、高柳直矢さん、増田隆一郎さんには、市街地整備課で大船渡駅周辺地区土地区画整理事業に関わる仕事をいただいております。仕事でも休みの日も、一生懸命勤めて楽しんで毎日をご過ごしていただいております。これまで全国各地からの派遣職員の皆様のおかげで今年度、工事が完了します。最後までよろしくお願ひします。



左から、鈴木さん、増田さん、高柳さん



応援職員の皆様

- ①阿部 秀一（あべ ひでかず）
- ②神奈川県大和市

③H30.4.1～H31.3.31
 ④企画部まちづくり戦略室
 （情報化、自治会支援等）
 ⑤宮城県の派遣赴任から、もう少し復興支援のお手伝いできればと思い参りました。職員の方々の印象は、「寡黙」「勤勉」「辛抱強い」です。高田の復興状況への粘り強い取り組みには頭が下がります。そして、オフはとても温かく、面白い方が多いです。かわいい人も多い気がします。山形県出身ですが、方言、特に、沿岸部の本気の方言は、聞き取れません。赴任中に、県内全域の方言比較ができれば、面白いと感じています。



- ①氏名
- ②派遣元
- ③派遣期間
- ④所属
- ⑤一言

- ①丸岡 正則（まるおか まさのり）
- ②秋田県鹿角市
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④企画部商工観光課
 （商業振興、産業まつり）
- ⑤陸前高田市で開催している「全国太鼓フェスティバル」に、地元の祭り仲間と復興支援の一環として出演させていただきましたが、本来の業務で携わりたいと思いが強くなり、派遣に応募いたしました。担当している中心市街地では、徐々にではありますが本設が進み、週末には観光客や家族連れが訪れ、子供たちの賑やかな声が響いています。復興後を見据えた賑わいの創出となるよう、微力ではありますが頑張っていきたいと思っております。



- ①渡辺 博幸（わたなべ ひろゆき）
- ②愛知県名古屋
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④復興局市街地整備課（高田地区区画整理事業）
- ⑤出身は、岐阜県加茂郡白川町です。私が初めて経験した災害は、今から50年前に起こった8.17集中豪雨です。その時、全国から支援を受けた記憶がありいつかはお返しできないかと思っていたところ、今回、その機会があり派遣を希望しました。勤務する市街地整備課は、派遣者が多い課ですが、課内の協力体制が整っており非常に働きやすい職場と思います。また、連日、派遣元の名古屋では38度前後の猛暑ということで、陸前高田市の気候の良さに感謝しています。



陸前高田市職員から

- ①佐藤 勝也
- ②企画部まちづくり戦略室
- ③「阿部 秀一さんへ」阿部さんには遠く大田市からの派遣職員として、陸前高田で被災された方々のため、自治会館の再建や情報インフラの整備など、本市復興のために日々協力をいただいております。プライベートでは、神社・仏閣巡りが趣味とのことなので、各所を拝観することでリフレッシュしながら、今後とも一緒に頑張りましょう。



- ①村上 幸義
- ②企画部商工観光課
- ③「丸岡正則さんへ」丸岡さんにはこの春から、被災した事業者の本設再建への支援業務を主に担当いただいております。被災した中心市街地の高上げ工事が終盤を迎え、事業者の本設工事も本格化しており、まちの再生に向け多忙な業務の中、経験豊富な丸岡さんの存在は大変心強く感じております。まずは健康第一に、今後も陸前高田市の復興を後押しして下さるようお願いいたします。



- ①氏名
- ②所属
- ③一言

- ①佐藤 賢
- ②復興局市街地整備課
- ③「渡辺博幸さんへ」渡辺さんには4月から当課区画整理係に来ていただき、高田地区の建築等の申請許可業務や交通広場の完成に向けた関係機関との調整などを担当いただいております。宅地の引渡しピークを迎える中、経験豊富な渡辺さんの存在を頼もしく感じております。慣れない土地での仕事は大変かと思いますが、お身体を大事に一緒に頑張っていきましょう。名古屋市様には、当課に3名の職員を派遣いただき、心より感謝申し上げます。





応援職員の皆様

- ①田中 浩二（たなか こうじ）
- ②千葉県我孫子市 ③H30.4.1～H31.3.31
- ④民生部市民課
- ⑤今年の4月に千葉県我孫子市から陸前高田市に派遣され、市民課窓口で業務をしています。職員の皆さんのサポートのお陰で、楽しく毎日を過ごしています。岩手の好きなおところは、食べ物がおいしい（海の幸最高！）、自然が豊か（スノボが楽しみ！）などです。市民の皆さんのために自分が少しでも力になれるよう、「いつも笑顔で！」をモットーに頑張ります。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①今西 隆文（いまにし たかふみ） ②三重県松阪市
- ③H30.4.1～H31.3.31 ④総務部税務課資産税係（家屋評価調査等）
- ⑤4月から三重県松阪市から岩手県陸前高田市に派遣されました、今西と申します。未曾有の災害となった東日本大震災への支援を早々から行ってきた松阪市で、自分も何かお役に立てれば、という思いと、今も起こっている様々な災害で、市職員として自分自身としてどう行動していくか、地域の高齢化や繋がり希薄化が鮮明な地域でどう活動していくかを様々な経験をしている地域で勉強できればと思い、派遣事業に応募しました。地域の自治会に関わり、また業務で廃棄物関係を長くやっていたことから、災害時の住民の避難行動や、災害廃棄物処理関係に関心があります。派遣先で求められていることを中心に、お役に立てればと思っています。もう7年も経っていて、復興もほとんど終わっているものだと思っていましたが、初めて訪れた陸前高田がまだまだ復興途上、というのにただただびっくりして、スイッチが入りました。高田の皆様のお役に立てるように頑張っています。よろしくお願い致します。

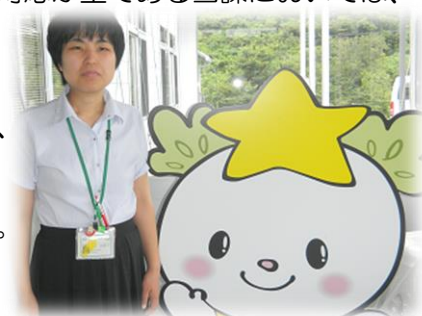


- ①東中 昌也（ひがしなか まさや）
- ②神奈川県茅ヶ崎市
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④復興局市街地整備課（区画整理事業（今泉地区））
- ⑤4月より陸前高田市へ派遣され、半年が過ぎました。これほど大規模な工事に携わることは初めてですが、職場の方々に教えていただきながら、日々変わっていく街の姿を楽しみながら仕事をしています。区画整理業務も、驚くほどおいしい海産物も、春から夏にかけての青々とした山や太平洋に面した広い海などの自然も、体験することがすべて新鮮で、刺激のある毎日を過ごしています。寒い冬も楽しみながら頑張っていきたいと思います。



陸前高田市職員から

- ①村上 利恵子
- ②民生部市民課
- ③「田中浩二さんへ」田中さんには、住民票に関することやマイナンバー関係の事務全般を主に担当していただいています。様々な届出や相談などの対応を難なくこなしていることに加え、こちらの方言も理解できるとのこと、窓口対応が主である当課においては、大変心強い存在です。健康には十分留意され、これからもよろしくお願いいたします。



- ①金濱 幹也
- ②総務部税務課
- ③「今西 隆文さんへ」今西さんには、復興支援のため、はるばる松阪市から来ていただき感謝申し上げます。市民の皆様が話す「ケセン語」を覚えながら、担当の家屋調査を順調に処理している姿を見て、非常に頼もしく感じております。慣れない土地での一人暮らしは大変だと思いますが、大変住み良い町ですので、健康にご留意いただきながら、一緒にごがんばりしましょう。



①氏名 ②所属 ③一言

- ①青山 豊英
- ②復興局市街地整備課
- ③「東中 昌也さんへ」東中さんには、区画道路に関する業務や土地区画整理事業区域に隣接する区域外の権利者調整等を担当していただいております。こちらでの生活にも慣れ、貴重な戦力としてご活躍いただいているところです。今年度も折り返しを過ぎたところですが、今後も工事は着実に進んでいきます。これからも陸前高田市の復興事業にご尽力いただければ幸いです。一緒にごがんばっていきましょう。





応援職員の皆様

①中村 幸一
(なかむら こういち)

②福岡県北九州市 ③H28.4.1～H31.3.31
④産業振興部水産課(用地買収)

⑤釜石での勤務も3年目になり、すっかり東北の地に馴染んできました。これから3度目の冬を迎えますが、釜石は降雪も少なく、わが町「北Q」の冬とそれほど大差はありません。また夏は「北Q」よりも格段に過ごしやすいので気候的に恵まれた環境の中で生活しています。赴任当時と比べ住宅再建や公共施設の整備が進む町の様子を見るにつけ、関係者の努力で着実に復興が前に進んでいることを実感している今日この頃です。

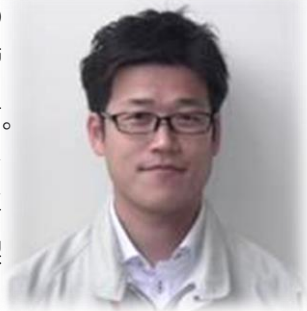


中村さん

①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①平野 豪士(ひらの ごうし) ②岐阜県各務原市
③H30.4.1～H31.3.31

④建設部建設課(道路施設の管理及び維持補修)
⑤釜石市の建設課道路維持係で、道路施設の維持管理に関する業務に従事しています。耳慣れない地名や地元の方々の方言に頭を悩ませつつも、職場の皆様にご助けいただきながら日々の業務に邁進しております。休日には健康のためにも登山に挑戦しています。派遣期間中に岩手山に登頂できるよう体力作りをしつつ、岩手の自然を満喫したいと思います。



地元の工事説明会、司会進行をしている原澤さん

①原澤 拓也
(はらさわ たくや)
②東京都北区
③H30.4.1～
H31.3.31
④建設部建設課(工事発注・監督)

⑤<派遣の動機>震災復興に何かしらの形で寄与したいという想いで派遣を志願しました。<岩手県の印象>海や緑など、豊富な自然に囲まれながら、人々が暮らしている県という印象を受けました。<派遣先職場の雰囲気>多くの工事が同時進行しているため、常に程良い緊張感が職場に満ちています。<岩手県でやってみたいこと>東京では、ほとんど雪が降らないので、積雪のある地域ならではの雪見風呂を経験してみたいです。<岩手県で感じたこと気付いたこと>空や海の雄大さを改めて感じました。



紺ズボン&緑シャツを着ているのが中山さん

①中山 裕太
(なかやま ゆうた)
②東京都荒川区
③H30.4.1～
H31.3.31

④建設部建設課(工事の設計や監督業務)
⑤<派遣の動機>前任者から釜石市の状況や仕事内容を聞き、自分も釜石市のために力になりたいと思い、派遣を希望しました。<派遣先職場の雰囲気>技術屋としてのプライドを大切に、プロとしての意識が高いと感じました。<岩手県で感じたこと>とても食べ物がいっぱいと感じました。海産物のイメージが強かったのですが、外にも「ジンギスカン」や「釜石ラーメン」など、おいしい食べ物がたくさんありました。

を聞き、自分も釜石市のために力になりたいと思い、派遣を希望しました。<派遣先職場の雰囲気>技術屋としてのプライドを大切に、プロとしての意識が高いと感じました。<岩手県で感じたこと>とても食べ物がいっぱいと感じました。海産物のイメージが強かったのですが、外にも「ジンギスカン」や「釜石ラーメン」など、おいしい食べ物がたくさんありました。

釜石市職員から

①氏名 ②所属 ③一言

左から、平野さん、原澤さん、中山さん、荒尾さん

①荒尾 穂高 ②建設部建設課
③「原澤拓也さん、中山裕太さん、平野豪士さんへ」

原澤さんには、毎朝元気な「おはようございます」から、一日を元気にスタートさせてもらっています。中山さんには、沢山の困難な案件を根気強く取り組んでもらっています。平野さんには、直接住民から声が届く、道路・河川の維持にあたってもらっています。復興事業ならではの前例のない苦しみや、ご家族と住み慣れた街を離れての生活は、さぞご苦労があるかと思いますが、これまで、派遣元であります各市区町村様には、継続的に貴重な人材を派遣していただき、大変感謝申し上げます。これからも引き続き温かいご支援いただきますようお願いいたします。





応援職員の皆様

- ①柘植 洋平 (つげ ようへい)
- ②岐阜県恵那市

③H30.4.1～H31.3.31 ④市民課 (窓口業務)
 ⑤地元の市役所に就職をしながら、岩手県で生活することがあるとは、思いもよらなかったです。この一年間は、岩手県を中心に東北の文化や自然を満喫したいと思います。岩手県では、盛岡市周辺での岩手山の美しさ、釜石など沿岸部のリアス式海岸の山深さと荒々しい岩壁が印象的でした。ただ、気温は低めで、油断すると風邪をひきます。住居はホテルマルエで同じ岐阜県から派遣された職員と楽しいホテルライフを送っています。



- ①有山 貴子 (ありやま たかこ)
- ②鹿児島県南さつ市
- ③H30.4.1～H31.3.31 ④市民課市民登録係
- ⑤南さつ市から釜石市への派遣職員は5人目。前任者までは技師でしたが、一般事務では初めての派遣です。早く仕事になって、被災された皆様のお役にたてるよう、一人ひとり丁寧にお手続きしていきたいと思っています。また、せっかくいただいた機会ですので、たくさんの素敵な出会いや岩手県の文化・観光を楽しみたいと思っています。

早く仕事になって、被災された皆様のお役にたてるよう、一人ひとり丁寧にお手続きしていきたいと思っています。また、せっかくいただいた機会ですので、たくさんの素敵な出会いや岩手県の文化・観光を楽しみたいと思っています。

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

- ①渡邊 俊哉 (わたなべ としや)
- ②岐阜県郡上市
- ③H30.4.1～H30.9.30
- ④市民課 (国保年金係)

⑤釜石市に来て美味しい魚と綺麗な海があることに感動しています。とても良いところです。まだまだ魅力が沢山あると思いますので、これから発見していきたいと思っています。仕事面においても早く仕事を覚え、市民の皆様のお役に立てるよう任期満了まで精一杯頑張っていきたいと思っています。



- ①氏名 ②所属 ③一言

①紺田 和枝
 ②市民生活部市民課
 ③「有山貴子さん、柘植洋平さん、渡邊俊哉さんへ」
 当課には、県外からの応援職員として、3人の方が派遣されています。東北地方にはご縁がない中、最初から方言や食べ物、環境にも馴染んでいただいているようです。ただ、住み慣れた地域を離れ、家族や友人とも離れて頑張らせていただいているので、寂しい思いをしていないか、体調を崩していないかといつも心配しています。私たちも復興の完遂に向け、職員一同力を合わせて頑張っていきます。派遣元の職場の皆さま、派遣職員の皆さま、いつも応援ありがとうございます。

写真前列左から有山さん、渡邊さん、柘植さん
 写真に向かって渡邊さんの左後ろが紺田課長





応援職員の皆様

- ①山田 哲嗣 (やまだ さとし)
- ②東京都東久留米市

③H30.4.1～H31.3.31 ④民生部保健福祉課地域福祉班
 ⑤大槌町に赴任して早1ヶ月が経ちました。まず貴重な経験をさせていただいていることに感謝しております。慣れない環境での生活は不安でしたが、役場の皆さんが温かく日々元気に過ごしております。大槌町では豊かな自然に囲まれ、食べ物が美味しく、鹿や狸や小熊等の様々な動物にも遭遇し、毎日驚きの連続です。趣味の登山では熊に遭遇しないようにと祈るばかりです。これから少しでも復興の力となれるよう、職務に励んで参ります！



右側(半そでシャツ)が山田さん

- ①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①井野 朋大 (いの ともひろ) ②大阪府堺市
 ③H30.4.1～H31.3.31 ④復興局復興推進課下水道班
 ⑤サカイシティからオオツチタウンに赴任して、早4ヶ月が経過しました。職場の雰囲気もとても良く、毎日楽しく仕事をさせて頂いております。職場の同僚は公私共に仲良くして頂いて、当町付近の



観光名所を概ね訪れてしまいました。今後は、もっと遠方に足を延ばして、岩手の美味しい食べ物を楽しんで、残り8ヶ月、岩手を出来るだけ堪能して岩手産のポケモンや妖怪をたくさん連れて帰りたいと思います。「かがくの ちからってすげー！」

- ① (イニシャル) **K. T**
- ②長野県軽井沢町
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④復興局復興推進課統括管理班

⑤私が新潟の専門学校を卒業し、地元に戻ったのが震災翌日の12日の事でした。帰り道の高速道路で、被災地に向かう消防車両が列をなしていたのを今でも記憶しています。これも何かの縁と思い大槌町に派遣されて参りましたが、気候も軽井沢町に近くなじみやすいです。海がある分こちらの方が豪華ですね。(鮭ウメ!) 職場の皆さんには大変良くしていただいているので少しでもお役にたつて恩返しできればと思います。



大槌町職員から

- ①佐々木 一志
- ②民生部保健福祉課

③東久留米市様には当町への支援のため山田さんを派遣していただき、大変感謝しております。山田さんには保健福祉課において、生活保護、福祉避難所、結婚支援関係等多岐に渡り業務を担当していただいております。入庁して2年目で縁も所縁ない大槌町に派遣となり不安なことばかりだとは思いますが、それを感じさせないほどテキパキと業務を遂行する山田さんには感謝しかありません。これからの季節、お出掛けには絶好です！プライベートでも岩手県を満喫していただきたい。今後ともお体に気を付け、公私ともに充実した日々を送ってください。



- ①氏名 ②所属 ③一言

①佐々木 佑太 ②復興局復興推進課
 ③「井野 朋大さん、**K. T**さんへ」
 井野様、**K. T**様、お二人はじめ派遣職員の皆様におかれましては、連日の厳しい猛暑の中、環境が違い慣れない土地で復興業務に携わって頂いていること、心から感謝申し上げます。今年の岩手は例年に比べ暑さが厳しいですが、これからの季節は寒さとの戦いになります。夏はビール・海、冬には熱燗・温泉等、岩手の四季とポケオンを存分に堪能して頂き、お身体には気を付けながら実りある大槌町生活を過ごして頂けたら幸いです。





応援職員の皆様



- ①今西 潤一郎
(いまにし じゅんいちろう)
- ②大阪府箕面市
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④総合政策部総合政策課
復興まちづくり班
- ⑤4月から大槌町に派遣されて
おります今西と申します。

大槌での生活にも慣れ、職場の皆さんにも助けてもらいながら、日々楽しく仕事をさせてもらっています。復興事業というこれまでに経験したことのない仕事で、将来の維持管理コストも考えて事業を進めることの難しさを感じてい

- ①阿部 雄 (あべゆう) ②沖縄県
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④復興局都市整備課赤浜地域担当班
- ⑤岩手の寒さのせいでビール派から日本酒派にコンバートした阿部です。沖縄から来ました。大槌はもう冬の足音が聞こえてきています。11月時点で沖縄の真冬以下の気温です。大槌には、ウニ、カキ、松茸、サンマなどなど美味しいものがたくさんあり、帰るころには痛風になるんじゃないかとピクピクしています。これから大槌は荒巻鮭の季節となるようなので、楽しみにしながら、これ以上寒くならないことを切に切に願っています。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言



- ①武内 秀幸 (たけうち ひでゆき)
- ②神奈川県横浜市
- ③H30.4.1～H31.3.31
- ④総合政策課 (総合計画策定業務等)
- ⑤大槌町へ派遣となり9ヶ月が過ぎようとしております。私の担当業務は、10年間の総合計画の策定という非常に重く、また、未経験の業務でもあり、とても不安でしたが、職場の方々を支えられながら四苦八苦しつつも今日まで過ごしてこられました。岩手の印象3つあげると、
[1]魚介うまい (釣りも楽しい)
[2]星が見えすぎ (壮麗！)
[3]寒い (フロントガラスの凍結に茫然) です。

派遣期間終了まで、大槌町のために尽力して参ります。

大槌町職員
から

- ①山崎 鮎子
- ②総合政策部総合政策課
- ③「今西 潤一郎さんへ」今西さん、いつも大変お世話になっております。箕面市様におかれましては、地震や台風で大変な中、継続的に職員の方を派遣していただき、心より感謝申し上げます。今西さんには、震災伝承や復興関連の事業について、技術的な面ではもちろん様々な面でリードしていただいております。気候も言葉も全然違う町でとまどわれる事も多々あると思いますが、お気軽に隣の席までお申し付けください。今後ともよろしくお願いたします。



山崎さん

今西さん

①氏名 ②所属 ③一言

- ①赤崎 史岳 ②総務部総務課
- ③全国から大槌町に来ていただいている応援職員の皆さん、本当にありがとうございます。また、限られた人員のなか、ご配慮くださいました各派遣元自治体の皆様にも改めて感謝申し上げます。皆様、大槌町、岩手県での生活はいかがでしょう。地元を離れ、慣れない土地での生活に御負担をおかけしてしまっていると思います。大槌町も寒さが厳しくなってきました。体調にはくれぐれもご留意いただきたいと思います。まだ、お話したことがない応援職員の方もいらっしやいます。多くの応援職員の方と業務内外で交流できたらと思います。今後ともよろしくお願いたします。





応援職員の皆様

①吉野 信央 (よしの しお)
 ②静岡県 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④総務課 (防災行政無線の放送・保守、防災備蓄管理、その他防災関連業務)
 ⑤大学時代に被災地へボランティアに行った際に、東北地方の人の温かさが好きになり、派遣を希望しました。職場の雰囲気は和やかで、周りの方たちもとても気にかけてくださるので、毎日明るく仕事をしています。また、最近では、職場の同年代の方たちの飲み会に誘っていただくなど、仕事以外でも充実した生活を送っています。まだまだ未熟者ですが、少しでも復興の力になれるよう、頑張りたいと思います。



①氏名 ②派遣元 ③派遣期間 ④所属 ⑤一言

①青島 匡志 (あおしま まさし)
 ②静岡県静岡市 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④建築住宅課 (・災害復旧に係る建築工事の設計、工事監理・建築確認申請受付業務、許可申請及び建築相談に関する業務)
 ⑤山田町(岩手県)では、住宅街近くにもシカやクマが出没することにより、はじめ驚きましたが、今はシカとの遭遇には慣れました。静岡では、南海トラフ巨大地震が予測されるため、山田町で経験したことを派遣後の業務に活かせるよう、また、町が一日でも早く復興するよう日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。限られた派遣期間のため業務以外のこともできるだけ多くチャレンジし経験し学びたいと考えています。



①渡邊 学 (わたなべ まなぶ)
 ②神奈川県川崎市 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④建築住宅課 (災害公営住宅・公共建築物の設計・監理関係業務他)
 ⑤山田町での業務は災害公営住宅等の建設に関する業務に携わっており、復興事業の難しさを感じる場面もありますが、勉強させてもらうことが多く、ありがたい気持ちです。職場の雰囲気も非常に良く、色々と教えてもらいながら不安なく作業を進められています。



私の微力な力や経験が山田町の復興に少しでも役立てればと思い、日々業務に取り組んでいます。また、派遣の機会を活かして、色々な場所や文化に触れてみたいと思っています。

①船越 俊明 (ふなこし としあき)
 ②岩手県盛岡市 ③H30.4.1～H31.3.31
 ④建築住宅課 (建築設計工事監理業務)
 ⑤建築技術職として復興の一助となれるように4月から建築住宅課と教育委員会でお世話になっています。職場の雰囲気は明るく皆さん親切で、不慣れな業務では、逆に助けて頂いて感謝しております。業務は主に学校関係を担当しており、9月からは山田町初の学校給食センターの建設が始まったところです。仕事を含めて海が近くにある生活は、貴重な経験なので、今後も体調に気を付けて充実した日々を努めていきたいと思っています。



山田町職員から

吉野さん



①阿部 寛子 ②総務課 ③「吉野 信央さんへ」
 静岡県様には、昨年に引き続き4名の職員を派遣していただき、心より感謝申し上げます。これまでとは異なる仕事内容で、困ることもありますが、吉野さんが明るく元気に仕事をしている姿に私も元気をもらっています。仕事以外では、気候や食べ物など静岡と岩手との違いを楽しみ、山田町や三陸沿岸の魅力を大いに発見して頂きたいと思っています。今後とも体調にご留意頂き、1年間よろしくお願い致します。

①氏名 ②所属 ③一言



(後列左から)小田さん、山中さん、船越さん
 (前列左から) 青島さん、渡邊さん

①小田 智生 ②建築住宅課
 ③「山中森男さん、船越俊明さん、渡邊学さん、青島匡志さんへ」応援職員の皆様へ「ありがとうございます!!」「お疲れさまです!!」出会いに感謝しております。当課は、温かい人柄の山中さんを中心に、職場に馴染みやすい空気感を創っていただくことで、仕事がしやすくなりとても助かっています。また、復興事業ならではの前例のない案件に皆様の多才な経験を生かし、日々奮闘しております。最後に派遣元の職場やご家族の皆様にご心から感謝申し上げます。

「お元気ですか？」～あの方は今～①



派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

友村 左近さん
(神奈川県藤沢市)

【派遣先(期間)】 大船渡市総務部 防災管理室 (H29.4.1～H30.3.31)
【現在のお仕事】 防災安全部 防災政策課

発災時にさまざまな手段で情報を発信できるよう、防災システムを管理する。また、他市町村や民間企業、団体などと協定を結び、いざというときに備える。

【派遣を終えて一言】 派遣の1年間、本当に皆さまにはお世話になりました。大船渡市での思い出を振り返ると、夏祭り、毎週のように釣りに行った越喜来漁港、仙人峠マラソン、五葉山からの五葉温泉、ワカメの塩蔵体験などなど、海にも山にも、そして人々にも触れることができ、すべてが楽しく温かいものばかりです。

1年間は長いようであっという間で、大船渡市での生活がつい昨日のように思えます。また、地元に戻ってみるとやはり1年では物足りなかったと感じております。早速ですが、今年の夏に再訪しました。皆さんが温かく迎えてくれて、ほんとうれしかったです。大船渡市との思い出がまた一つ増えました！私の業務で大船渡市の役に立てたか疑問は残るところですが、戻ってきた今は、歴代の職員派遣を通じて藤沢市の庁内全体で防災の意識が高まっていると感じます。藤沢市と大船渡市は『災害時相互応援協定』を締結したこともあり、今後もいい関係を続けていきたいと思えます。また、その時に“キャッセン”に植えた樹木の成長を見に、毎年、大船渡市を訪れたいと思えます。

↑平成30年10月、泊りでお食事会。今年も交流は続いています。雪っこありがとう！



↑派遣職員と大船渡市職員の混合で行った、浄土ヶ浜



↑現在の仕事。大船渡市での経験を活かし、防災部門で働いています。



↑平成29年度派遣の最終日の胴上げ！一生の思い出です。



江の島花火大会



長久手市の安藤さん、高崎市の鈴木さんと行った五葉山山頂。↓



↑大船渡市でのわかめの塩蔵体験

平成二九年年度に藤沢市と大船渡市が『災害時相互応援協定』を締結！

↑災害時相互応援協定を締結した時に植えたニレの木。毎年見に来ます！（今年の8月）

江の島で開催されるセーリング



【お国自慢♪♪(地元の紹介)】 藤沢市は大船渡市と同じく海岸線を有する市です。観光地としては、よく鎌倉市と間違われますが、「江の島」があります！しらす丼などのグルメ、サーフィンやSUP体験などのマリンスポーツ、カメラを片手に島内散策、花火大会など、たくさんの楽しみ方がありますのでぜひお越しください！また、江の島では、2020年東京オリンピックで「セーリング」が行われる予定で、今年の9月にはオリンピック出場を目指す世界トップクラスの選手が江の島に集いワールドカップが開催されるなど、オリンピックに向けた準備が進んでいます！また、「2020応援団 藤沢ビッグウェーブ」を立ち上げました！LINEかメルマガに登録すれば、あなたも団員！市内外、個人団体問いません！東北からもぜひ応援してください！



派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

武石 昌也さん
(埼玉県川越市)

【派遣先(期間)】 大槌町復興局都市整備課区画整理班
(H27.4.1～H28.3.31)
【現在のお仕事】 建設部道路街路課街路建設担当
(街路事業の計画、設計)

【派遣を終えて一言】 岩手県大槌町での派遣の任期を終え、帰任してから毎年、大槌町を訪問させていただいておりましたが、訪問するたびに道路がで家が建ち、復興が進んでいるということを実感するとともに、元気をいただいております。また、平成27年度から毎年大槌祭りのお神輿に参加させていただいておりますが、お祭りを通して町の復興を感じ、町民の皆さんの笑顔を見ることが何よりうれしく感じております。私が初めて大槌町を訪れたときは、区画整理地内の盛土工事や防災集団移転事業の移転先団地造成工事が最盛期で、町のいたるところで大きな工事が行われていました。赴任してすぐはあまりの規模の大きさにこれからどのような復興が行われるのか、被災地のために何ができるのか、イメージがつかめず不安なこともありましたが、当時は想像もできなかった復興の進んだ今の町並みを見ることができ、嬉しい気持ちでいっぱいです。帰任してからも、プロパー職員はじめ全国の派遣職員との交流も続いており、多くの仲間と出会えたことに感謝するとともに、私にとってかけがえのない財産となっています。これからも微力ではありますが遠方より応援させていただくとともに、一日も早い復興をお祈りしております。



↑大槌祭りに参加。プロパー職員や派遣職員とお祭りを楽しんでいます！



↑年に一度開催される関東大槌会！関東圏から派遣されていたメンバーで集まっています！



↑毎月一度開催される販売会！岩手の美味しい海産物を販売しています！



←蔵造りの町並み



→川越祭り曳つかわせの様子



→川越祭りの山車の様子

【お国自慢♪♪(地元の紹介)】 川越市は、埼玉県の南部に位置し、江戸時代には舟運を利用した物資の集積地として発展した町です。川越には「美しい日本の歴史的風土100選」に選定されている「蔵造りの町並み」が残っています。川越のメインとなる観光スポットで毎日多くの観光客でにぎわっています。川越の最大の見どころといえば、10月に催される「川越まつり」です。一昨年度にはユネスコ無形文化財に登録され今年も多くの人でにぎわいました。川越祭りでは、高さ8m程ある個性豊かな「山車」が曳き回され、その姿は圧巻です。夜になると山車同士が向かい合いお囃子を競い合う「曳っかわせ」が行われます。お囃子が入り乱れ、提灯が乱舞する様は圧倒的な迫力です。お近くにお立ち寄り際には是非一度「小江戸川越」の風情をお楽しみいただければと思います。また、川越市から大槌町に派遣されていたメンバーを中心に、毎月1回大槌町の物産を販売しています。岩手県のおいしい海産物をお立ち寄りいただいた方に紹介するとともに、現在の復興状況などもお話ししたりしています。機会がございましたら是非販売会にも立ち寄っていただければ幸いです。



派遣期間を終了し、派遣元で活躍する皆さんの近況をお知らせします。

赤津 健太さん
(大阪府守口市)

【派遣先(期間)】大槌町復興局都市整備課 (H29.4.1～H30.3.31)
【現在のお仕事】住宅まちづくり課 (密集市街地の道路整備など)

【派遣を終えて一言】

刺激的な毎日だった岩手での暮らしは、自分にとって最高の一年になりました。人生で初めて岩手に来た4月初は、寒いし、鹿は出るし、方言がわからないし・・・と大変なカルチャーショックを受け、ここで暮らしていけるんやろかと不安になったことを覚えております。しかし、数ヶ月経って生活に慣れ始めてみると、祭を見たり参加したり、おいしい海鮮を食べに行ったり(普通の回転寿司でもめちゃくちゃおいしい)と都会とは違う魅力があり、大阪近郊での便利すぎる暮らしに慣れた自分ですが、自然豊かなほのほのとした土地柄に魅了され岩手はめっちゃええところやなと思いました。
また、北海道から沖縄までの全国から派遣された方々、大槌町のプロパー職員の方々、たくさんの人と仕事やプライベートで関わることが出来て、自分自身すごく成長できたと実感しています。復興支援として派遣された身ですが、多くのものを与えてくれた岩手に感謝しています。



夏油高原でスノボ。冬は毎週スノボだったのでとても上達しました。(右)

→牡蠣食べ放題。一日であんな量の牡蠣を食べたのは人生初めて。(一番奥)



↑平成30年度、埼玉県川越市での大槌会。大槌町の職員さんも来てくれました。このつながりは大事にしていきたいです。(下の右から3番目)

雪と戯れる赤津さん



【お国自慢♪♪(地元の紹介)】

守口市は、大阪平野のほぼ中央部に位置する人口約14万人の都市です。大阪モノレールの駅があり、大阪市中心部まで約15分の非常に利便性の良いまちです。

平成29年4月1日から全国の自治体で初となる0歳～5歳の幼児教育・保育の無償化を実施し、子育て世代が安心して子育て・子育てを実現できるよう取り組んでいます。

また、平成29年8月1日より、高齢者や子育て世代をはじめ、広く市民の皆様にご利用いただけるよう公共施設間をつなぐコミュニティバス「愛のみのり号」の運行を開始しています。これといった観光名所がありませんが、都市環境、福祉、市民協働に力を注ぎ、子どもたちの笑顔があふれるまちづくりを目指していますので、もし、大阪へ移住をお考えの方、特にこれから子育て世代となる方々は、ぜひぜひ守口市をご検討ください！



↑コミュニティバス「愛のみのり号」。守口市シンボルキャラクター「もり吉(きち)」がデザインされています。



★ お勧めのお土産・観光地・お食事処 ★

応援職員の皆様にアンケートを実施し、97名にご回答を頂いた結果です。

	理由・エピソードなど	
お土産No.1 かもめの玉子 (支持率26%)	老若男女贈った人全員から喜ばれます。お土産として何度もリクエストされました。やはりこれだと思ってお土産にしたら、喜ばれました。小さい子供にも年寄りの方にも喜ばれます。大きいサイズだけでなく、小さいサイズもありお手ごろなため。色々な種類があるので、帰るたびに違う種類を購入しています。一番評判がよかった。20年以上前に友達の旦那さんに（神奈川県在住）お土産として持たせた際、職場の皆からも好評でまた食べたいと言われた。それ以来、岩手のお土産はいつもこれに決まっています。非日常的空間だった。時間帯+天候によっても趣が変わり、見ても飽きない。ランニングのコースにも入れている。この世の風景とは思えない。家族で行って楽しめた。遊覧船が出ていて、ウミネコに餌のパンをあげることができます。ウミネコとのアイコンタクトを交えながらの餌やりは、スリリングでとても楽しい体験でした。まだの方、おススメです。	
観光地No.1 浄土ヶ浜 (支持率13%)	やっぱりうまい！！ 安くて美味しい。 店で食べるのももちろんだが、家で作ってもちゃんと美味しいし、コスパが高い。 これぞ盛岡冷麺といった感じでとても美味しかった。	
お食事処No.1 ぴよんぴよん舎 (9%)	<所在地> 盛岡市	<料理> 冷麺

～市町村課から～

全国各地から、岩手県の被災市町村に応援職員としてお越しにいただいている皆様に、厚く御礼申し上げます。東日本大震災津波からまもなく8年が経ちます。遠く住み慣れない土地に赴任され奮闘されている皆様のおかげで、着実に復興は進んできています。

被災地に赴任され、仕事の進め方はもちろん、生活環境、言葉（方言）など、様々御苦労されることも多いと思いますが、この**KAKEHASHI**は、そういった貴重な体験談などもたくさん掲載しています。また、毎年度末に「総集編」として岩手県のホームページに掲載させて頂くことにより、皆様の御支援、御活躍を広く発信させて頂きたいと思っています。

岩手県には四季折々を堪能できる雄大な自然や、美味しい名物料理がたくさんあります。また、岩手県民は恥ずかしがり屋でありながら困った人にはすぐ声をかけるという人情味あふれた人たちです。ぜひ充実した「いわてライフ」を満喫していただき、さらには末永い岩手県のファンになっていただければ何よりです。

応援職員の皆様が働きやすく、不安なく日常生活を送ることができるよう、今後とも、市町村課としても精一杯のサポートをさせていただきますので、どうぞよろしくお願いたします。

岩手県政策地域部 市町村課総括課長
 小原 重幸

情報誌名

「**KAKEHASHI**」は、
 応援職員さん同士や、
 派遣元自治体と岩手
 県をつなぐ架け橋と
 なればと願いを
 こめています♪

★ 応援職員相談窓口のご案内 ★

応援職員の皆様が慣れない環境の中で可能な限り円滑な業務遂行を行い、より良い執務・生活環境を確保できるよう、常時受付する相談窓口を設置しています。お気軽にご相談ください。

mail: FA0052@pref.iwate.jp
 FA0052@pref.iwate.lg.jp
 TEL: 019-629-5236

発行元連絡先

岩手県政策地域部市町村課
 調整担当
 電話: 019-629-5236
 mail: FA0052@pref.iwate.jp
 FA0052@pref.iwate.lg.jp